

2025 教室・講座・イベントの成果報告

主 催 者 名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」				
題 名・副 題	植物ジュニアレンジャー活動(4)人と自然のつながり				
月 日・時 間	2025年9月 6 日(土) 10:00～13:30				
開 催 場 所	県立観音崎公園				
部会・講師名	生物部会 吉岡嗣二郎	参加数	13名	講師数	4名
写 真・画 像					
	展望園地で東京湾を望む		美しい海岸植物のハマカンゾウ		
					
	「イスノキ」の葉に虫こぶがありました		手作りミニスダレが完成		
成 果 解 説	今回の講座のテーマは「人と自然のつながり」として、海岸・陸地植物や地形に着目し、これらの調査や観察を行います。子どもたちは授業の成果をプレゼンテーションすることにより、自然を「伝える」ことの実技を体験します。観音崎公園は、海と山の異なった環境が接する自然豊かな場所(エコトーン)になっているので、この公園で自然(植物)と人のつながりを探しました。 始めに、展望園地で保護者の方にも参加いただき東京湾を眺めました。海岸の周回道路では、きれいに咲いた「ハマカンゾウ」、「ハマユウ」、「ソナレマツムシソウ」、また、風邪薬となる「ボタンボウフウ」や「イソギク」などを観察しました。磯から離れる内陸側では備長炭になる「ウバメガシ」、変わった虫こぶを作る「イスノキ」の観察を行いました。海岸から離れた山側では、深い森林となっていてその変化を観察しました。このように、人と自然がつながり合っていることを観察体験することができました。植物観察とは別に、観音崎が映画で「ゴジラ」が上陸したことからその足跡のモニュメントも楽しみました。午後は、「ミニスダレ」の工作を体験しました。最後に、調査や観察を体験した感想についてプレゼンテーションを行いました。				